

ブロック名：麻酔・救急(ブロック③)

月日	曜日	時限	授業タイトル	講義担当者		授業終了後に説明できる事項	事前学習
				氏名	所属		
10.15	火	I	救急領域の感染症 発熱のワークアップ	中西 智之(非)	救急医学	1. 救急領域で重要な感染症 2. 発熱のワークアップ、鑑別	参考図書の該当箇所を 一読すること
"	"	II	ペインクリニック、緩和ケア	井上 莊一郎	麻酔学	1. 癌性疼痛患者の診かた、治療法 2. 非がん性疼痛患者の診かた、治療法	"
"	"	III	合併症を有する患者の麻酔(1) 呼吸器疾患、代謝疾患	日野 博文	麻酔学	呼吸器疾患、糖尿病、内分泌異常を有する患者に対する 麻酔の基本的な考え方	"
10.16	水	I	呼吸不全・呼吸困難	片岡 惇(非)	救急医学	1. 呼吸不全や呼吸窮迫症候群ARDSの病態 2. 呼吸困難の鑑別 3. 咯血・異物など気道緊急の対処	"
"	"	II	合併症を有する患者の麻酔(2) 神経疾患、高齢者、救急患者	横塚 牧人	麻酔学	神経疾患を有する患者、高齢者、救急患者に対する 麻酔の基本的な考え方	"
"	"	III	合併症を有する患者の麻酔(3) 循環器疾患	坂本 三樹	麻酔学	1. 虚血性心疾患を有する患者への麻酔法 2. 弁膜症や先天性心疾患を有する患者への麻酔法	"
10.17	木	I	救急症候学1(腹痛・嘔吐)	下澤 信彦	救急医学	腹痛・嘔吐の診察・問診、鑑別、検査、治療	"
"	"	II	救急症候学2(胸痛・背部痛)	藤谷 茂樹	救急医学	胸痛・背部痛の診察・問診、鑑別、検査、治療	"
"	"	III	社会における麻酔科医の役割	杉内 登	麻酔学	1. 病院内、手術室内外での麻酔科医の役割 2. 病院外、社会での麻酔科医の役割	"
10.18	金	I	小児麻酔、産科麻酔	坂本 三樹	麻酔学	1. 小児、妊婦の麻酔に関連した解剖・生理学的特長 2. 小児の麻酔法(成人との違い)、帝王切開の麻酔法	"
"	"	II	救急症候学3(頭痛)	藤谷 茂樹	救急医学	頭痛の診察・問診、鑑別、検査、治療	"
"	"	III	救急症候学4(失神・不整脈)	吉田 徹	救急医学	失神・不整脈の診察・問診、鑑別、検査、治療 モニタリングと致死的な不整脈	"